

文部科学省「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」  
 北海道がん医療を担う医療人養成プログラム（インテンシブコース）  
 「地域合同がんセンターボード・特別セミナー」開催要領

1. 目的

札幌医科大学、北海道大学、旭川医科大学及び北海道医療大学の4大学では、「北海道がん医療を担う医療人養成プログラム」において、地域がん診療ができるチーム連携能力の高いがん専門医療人を育成する目的で、インテンシブコースを設定しております。

今回、インテンシブコースの事業として、がんの治療方針に当たり、薬物療法・外科療法・緩和療法などの専門的治療に関する助言を必要とする医療機関において、実際の症例を通じて、多職種間の治療方針決定のプロセスやチーム医療の重要性を認識する場として、「地域合同がんセンターボード」を開催します。

また、「特別セミナー」では、薬物療法・外科療法・緩和療法などの専門的治療などに関する説明を行います。

なお、本がんセンターボード・セミナーは、チーム医療の重要性に着目し、医師のほか、薬剤師や看護師、診療放射線技師など、がん医療に携わる大学・医療関係者を対象としております。

2. 主催     がんプロフェッショナル養成基盤推進ボード  
 （札幌医科大学・北海道大学・旭川医科大学・北海道医療大学）

3. 共催     社会医療法人 製鉄記念室蘭病院

4. 後援     北海道医師会（北海道医師会認定生涯教育講座）、室蘭市医師会、北海道看護協会

5. 開催日時     平成26年11月26日（水）18時00分～20時10分（予定）

6. 開催場所     製鉄記念室蘭病院「がん診療センター」3階 大講堂  
 室蘭市知利別町1丁目45     TEL：0143-44-4650（代表）

7. プログラム

開会	18:00	挨拶 北海道大学大学院医学研究科 准教授 清水 伸一
がんセンターボード	18:05 ～18:50	症例検討、意見交換 《座長》北海道大学大学院医学研究科 准教授 清水 伸一 製鉄記念室蘭病院副院長 前田 征洋
特別セミナー	18:50 ～20:10	がんに関する最新治療について 《座長》北海道大学大学院医学研究科 准教授 清水 伸一 【説明】 (1) 「がん分子標的治療の基礎と最新トピックス」 北海道大学大学院医学研究科 准教授 木下 一郎 (2) 「医療チームで行う意思決定支援」 手稲溪仁会病院 副看護部長・がん看護専門看護師 田中いずみ (3) 「医薬品リスク管理計画（RMP）に基づく医薬品適正使用」 北海道医療大学大学院薬学研究科 教授 小林 道也
閉会	20:10	

8. 参加対象  
医師，薬剤師，看護師，診療放射線技師など，がん医療に携わる大学・医療関係者
9. 参加定員 100名程度
10. 参加料 無料  
(※ 申込者多数の場合，お申し込みをお断りすることがございますので，御了承ください。)
11. 北海道医師会認定生涯教育講座  
本講演会は北海道医師会の承認を得て，「北海道医師会認定生涯教育講座（2単位、カリキュラムコード：9）」として開催されます。
12. 修了証の交付  
参加者には，がんプロフェッショナル養成基盤推進ボードから別記修了書を交付します。
13. 申込期限 平成26年11月6日（木）
14. 申込先及び  
問い合わせ先 北海道大学医学系事務部総務課大学院教務担当（担当：原田）  
Tel：011-706-5018  
Fax：011-717-5286  
E-mail：d-tanto@med.hokudai.ac.jp  
※ 「参加申込書」（別紙様式）によりお申し込みください。
15. 会場アクセス



○JR をご利用の場合

JR 東室蘭駅下車 西口より徒歩約15分

○道南バスをご利用の場合

「製鉄記念病院前」バス停下車 徒歩約1分

「東通」または「中島町1丁目」バス停下車 徒歩約3分